

## 佐世保市における地域医療の現状について

### 1. 背景

本市は、平成17年3月以降3回の近隣市町との合併を繰り返し、人口の増加、地域の広域化が進んでおり、また、人口構成においても少子高齢化が進んでいる。

医療機関数、医療従事者（医師、看護師等）については、全国と比較した場合、本市は両方とも全国平均数を上回っている。

### 2. 本市の問題点

#### ・診療科の偏在

- ★ 全医療機関のうち半数以上は内科系。
- ★ 産婦人科、婦人科、外科、小児科などは少ない傾向。

#### ・地域による診療科の偏在

- ☆ 産婦人科・・・各行政センター、大野、中里、江上、針尾の各地区については病院、診療所なし。
- ☆ 整形・形成外科・・・各行政センター、江上、三川内各地区については病院、診療所なし。

#### ・医師の高齢化

- ★ 現在は医師の高齢化、跡継ぎ不足により休診している医療機関が増加傾向。
- ★ 若い医師は新臨床研修医制度により都会へ流れる傾向。

など

### 3. 全国の問題点（事例紹介）

- ★ 千葉県銚子市の医師不足、経営悪化による診療の休止。
- ★ 北海道夕張市の医師の退職、経営悪化による経営破たん。
- ★ 都立墨東病院（墨田区）などの医師不足による妊婦たらい回しによる死亡事故。

### 4. 本市の取り組み

- ① 医療関係者等からの意見聴取  
「佐世保・県北あり方検討会」「佐世保市地域保健医療対策協議会」
- ② 佐世保市立総合病院への救命救急センターの設置検討
- ③ 佐世保市立急病診療所の診療科目、診療日の増（診療体制の充実）

など